

教育会だより

平成30年8月31日

5

公益社団法人 諏訪教育会
会長 林 満彦

<特集! 教育会研修旬間 ~未来を見据え、共に学ぶ~> 会員と地域の方々学び合った 夏の研修旬間

今年度は26の研修講座が開かれ、延べ人数にして600名を超える参加がありました!
各講座の成果等をご報告いたします。

諏訪教育会HP <http://www.suwa-k.or.jp>

委員会・教育研究会 日時・場所	実施内容	成果と反省・参加者の声	参加者数		
			会員	一般	全体
教育博物館委員会 共催：諏訪理科研究会 7月21日(土) 7:00~11:00 霧ヶ峰 	霧ヶ峰自然観察会 ・霧ヶ峰の植物・鳥類 ・霧ヶ峰の地形と気象 (八島ヶ原展望台にて) ・高層湿原について ・旧御射山遺跡 講師： 地学・気象・動物 ・陸水 各委員会 植物委員会 郡史委員会	今回もたくさんの一般の方にご参加いただきありがたかった。3連休初日ではなく、今年も1週間遅くした。花の種類も多く、来年度も同様の時期がよいと思う。 【参加者の声】 観察会の方法やルートは、ちょうどよかったです。ゆっくり観察できました。配付された資料は、見やすくしっかりしていた。とても丁寧な資料で、参考になる資料でした。家に帰ってからも、しっかり読みたい。	32	37	69
諏訪哲学会 7月28日(土) 9:00~12:00 法華寺 	夏季参禅研修会 ・坐禅体験 ・読み合わせ会 『宗教と非宗教の間』 (西谷啓治・上田閑照 編) 『現代の虚無と信仰』	法華寺のご住職から坐禅についてご指導いただき、坐禅を終えた後は、どこか心と体がしゃきっとしたような、何とも心地よい時間になった。 【参加者の声】 坐ることで、心がすっきりして不思議な気持ちになった。忙しい日常を過ごしていると、その日を過ごすことのみで心を砕かざるを得ないが、今日のようにじっくりとテキストに触れ、語り合っていると、自分の心を取り戻した気がした。	4	6	10
図工・美術委員会 共催：図工美術展委員会 諏訪美術教育研究会 7月28日(土) 9:00~11:00 諏訪教育会館	親子ワークショップ 「カラーカードワールド」 参加児童・保護者 10色の両面色違いカード (正三角形・正方形・長方形) を材料に、自分のイメージを大切にしながらカードを並	両面色違いのカードを材料に、並べたり重ねたり、折り曲げたりする造形遊びを提案し、親子で造形活動に親しんでいただいた。保護者の方々には、共に表現する中で子どもたちの造形の意図を感じていただくようお願いし、造形表現の価値や子ど	10	64	74

	<p>べたり重ねたり、折り曲げたりする造形活動を楽しんだ。 教育会会員 子どもたちと一緒に造形活動を楽しんだり、子どもたちとの会話から活動の意図を聞き取ったり感じ取ったりしながら、日常の図工科指導、特に造形遊びにおける指導と評価について考えた。</p>	<p>もたちの発想や技能の可能性を感じ取っていただいた。 【参加者の声】 色がたくさんあっているんな形があつてきれいで、カードをかさねるともっときれいでした。(6年生) 三角や四角のカードだけで、無限にデザインがひろがっていくのが楽しいと思いました。(保護者)</p>			
<p>道元と教育実践を語る会 7月28日(土) 13:30~17:20 茅野市 検校庵</p> 	<p>読み合わせ会 「正法眼蔵随聞記」 担当 豊平小学校 伊藤 如騎先生 講演会 演題：響き親しむ2 講師：小松睦示先生 (元富士見町教育長) 座禅会と法話 検校庵ご住職</p>	<p>幅広い参加をいただいた。それぞれのご経験やお立場からお話をお聴きできるのは、この会ならではの、質の高い研修ができたと感じた。 【参加者の声】 伊藤先生のレポートから学ばせていただきました。子どもを見つめ、子どもの事実から教育をスタートしているからこそ生まれる問いと、随聞記の内容を往還しながら自身の実践を見つめる姿勢から、私自身の実践を見つめる機会になりました。</p>	7	3	10
<p>諏訪美術教育研究会 7月29日(日) 30日(月) 9:00~17:00 諏訪教育会館</p> 	<p>裸婦絵画講習会 ・5分間クローキー (立ちポーズ, 座りポーズ 各2回ずつ) ・ポーズ決めをして20分×12ターン×2日 鑑賞会で意見交流 2日間通して、鉛筆デッサン・コンテ・パステル・水彩・木炭デッサン、アクリル等、各自の描画課題に沿って制作</p>	<p>プロのモデルさんを招いて開催できることは、本格的な絵画研修として大変有意義である。美術教師として作品を制作することはできても、一般の方も含めお互いの作品を見合って研修を深める機会はあまりないので、有意義な研修となった。 「とても参加しやすい」と、数年前から一般の参加者が毎年参加してくれるようになり、公益性のある研修になっていると言える。 【参加者の声】 普段、絵を描く時間も気持ちの余裕もない毎日なので、描くことだけに集中できる貴重な場となっている。</p>	7	8	16
<p>算数数学教育研究会 共催：算数数学委員会 7月30日(月) 31日(火) 8:50~ かんぼの宿 諏訪</p>	<p>夏季研修会 ・月例研修 模擬授業 富士見中 若林陽先生 湖南小 森田文字子先生 ・サイコロトーク ・講演会 「学びあいの算数授業から学ぶ ~大町小の分数÷分数の授業~」 講師：石田淳一先生 (横浜国立大学教授)</p>	<p>終日参加した新進気鋭の若い先生は、質問も率直で、研究会や研修会の火付け役・ムードメイカーとして活躍して頂けた。これからの数学教育を任せていくのに頼もしい限りです。 「会員ではないけれど勉強していいですか」とベテランの先生が姿を見せてくれました。年齢にかかわらず謙虚に学ぶ姿勢に、本研修会の意義を確認させられた。</p>	39	3	42

<p>諏訪書道研究会 7月30日(月) 9:30~15:00 諏訪教育会館</p> 	<p>段階別個別講習 講師：平林 圭治 先生 (元茅野美術館館長 元永明小学校長) ・毛筆書写の指導法 (教材化)についての 研修 ・初心者から上級者 までの段階に応 じた研修 ・楷書,行書,草書, かなの練習</p>	<p>本年度も、講師の平林先生には、参加者一人ひとりの課題に沿って個別指導をしていただいた。のし袋の書き方や自分の名前の練習など参加者の課題に沿った講習となり、充実した時間となった。 【参加者の声】 夏休み明けからの課題にチャレンジしました。子どもたちの前に立つ自信がついてきました。休み明けが楽しみです。</p>	7	2	9
<p>諏訪社会科教育研究会 共催：社会科委員会 7月30日(月) 8:30~15:00</p> 	<p>原村の史跡巡検・研修 ・阿久遺跡・収蔵庫 ・八ヶ岳美術館(民俗資料館) ・八ヶ岳自然文化園 ・原村郷土館 ・青い目の人形 講演会「”主体的で対話的” な学習指導のポイント」 講師：澁澤 文隆 先生 (帝京大学教職大学院 名誉教授) 授業構想検討会</p>	<p>原村において臨地研修を実施し、各施設の見学を通して学び合った。講演会では、中学校の教材を基に演習も交えながらご講演いただいた。 【参加者の声】 澁澤先生の講演では、社会科の授業づくりの上で大切なことを教えていただきました。印象的だったことは、「子どもの興味関心(知的好奇心)を喚起できないと、子どもにとって主体的な学習にならず、対話的な学習も成立しない」という点です。やはり、子どもの課題意識を把握し、子どもの目線で教材を研究していくことの大切さを感じました。</p>	23	1	24
<p>体育・保健体育委員会 共催：南信教育事務所 7月30日(月) 9:00~12:00 諏訪合同庁舎 5F 講堂</p> 	<p>幼少期から小学校低学年 における体づくり (運動遊び) 講義と実技 講師 清水 幸子先生 (信州豊南短期大学 幼児教育学科)</p> 	<p>幼児期から小学校低学年で、授業をしていく際に知っておきたい理論や授業で使える用具を紹介していただいた。清水先生には時間一杯講義していただき、大変ありがたかった。 初めて南信教育事務所と連携して研修会を行った。今後もよりよい研修の仕方について考えていきたい。 【参加者の声】 幼少期の頃の運動が、その後の運動能力にとっても大きな影響を与えることは知っていましたが、土踏まずの発達に関わっていること、また、発達させるためにはジャンプ系(縄跳びなど)の運動がいいことなど新しく知ることがたくさんありました。</p>	22	10	32
<p>教養委員会 7月30日(月) 9:00~11:30 諏訪教育会館</p>	<p>「紙工作」講座 講師：鈴木 清先生 (元富士見中学校長) 諏訪ペーパークラフトの会 吉沢さん、中村さん</p>	<p>二時間半という時間があっという間に過ぎるほど集中して製作する時間になった。一人ひとりが講師の先生方にアドバイスをもらいながら製作することができた。</p>	18	1	19

	<p>・メッセージカード、切り絵、モビール、ペーパークラフトの製作。</p> <p>自身の取り組む作品を本の中から探し、型紙を使って製作</p>	<p>【参加者の声】</p> <p>「紙工作」と一言と言っても様々なタイプがあることを学びました。初めて使う道具もたくさんあって、使い方やコツを丁寧に教えていただき、安心して取り組むことができました。図工等の授業でも扱ってみたいです。</p>			
<p>英語委員会 7月31日(火) 9:00~12:00 諏訪市文化センター カルチャーホームすわ 調理室</p> 	<p>「英語で Cooking!」 講師：アナレサ・スウェヴィー先生 サマンサ先生 ・ジャマイカの料理の調理。 参加児童・保護者 食材や調理の手順など英語の説明を何を言っているのか判断しながら英会話と調理を楽しんだ。 会員 各グループに入り、必要に応じて英語を日本語に訳すなど、自分の英語力のスキルアップにつながった。</p>	<p>英会話を楽しみながら調理する内容だったので、親子で参加された小学生でもわかり、大変好評だった。</p> <p>【参加者の声】</p> <p>英語を使えたかどうかはわかりませんが、英語で指示を聞き取るだけでも楽しく触れられてよかったです。親子で楽しく参加できてうれしかったです。また機会があれば参加したいです。</p> <p>英語で教えてもらいながら料理を作るのは初めてでしたが、何をするか理解したり、グループの人と協力して調理したりして、とても楽しい時間を過ごすことができました。</p>	9	31	40
<p>登山の菜委員会</p> <p>7月31日(火) 東部中学校集合 5:30 - 桜平発 6:20 - 夏沢鉱泉 7:00 - オーレン小屋 8:00 - 赤岩の頭 9:30 硫黄岳 10:10 - 夏沢峠 11:45 - 根石岳山荘(昼食) 12:30 - オーレン小屋 15:00 - 夏沢鉱泉 16:00 - 桜平 16:40 - 東部中着・解散 17:20</p> 	<p>初心者のための登山研修</p> <p>・途中、歩き方やコースの注意点などを確認しながら歩いた。 ・登山の菜を利用してながら植物や火口跡、八ヶ岳の地質など注目しながら歩いた。</p>	<p>リピーターも多かったため、オーレン小屋からのコースを赤岩の頭経由にした。これまで研修会ではいかなかった赤岩の頭からの景色を見ることができ、成層火山の縞模様もしっかり確認することができた。</p> <p>○登山の菜を活用しながら、植物や八ヶ岳の地質などを写真と見比べながら確認でき、登山の菜がこの研修会の資料として、十分役に立つことが確認できた。</p> <p>【参加者の声】</p> <p>ただ登頂するだけでなく、八ヶ岳の花や木の名前や、地層や岩石、地形の様子まで詳しく教えてもらい大変勉強になった。いつもなら何気なく歩いてしまう山だが、説明を聞くことで、自然の生態系や地形・地層の成り立ちまで理解できた。</p> <p>少し知識が身につくだけで、八ヶ岳が身近に感じられ愛着が生まれた。学校で集団登山をする時の子供への声かけの仕方を教わり、モチベーションの高め方もわかった。</p>	3	7	10

<p>特別支援教育委員会 7月31日(火) 14:00~16:00 上の原小学校</p> 	<p>「みんなの学校」上映会 ・参加者が、映画の中の子供たち、教職員、保護者の姿や言葉から、自分の姿を重ね合わせ担当している子どもの姿を思い浮かべて鑑賞した。 ・2~3人での「シェアタイム」を3セッション</p>	<p>「シェアタイム」をとったことで、参加者同士の交流を通して、自らの見方考え方が広まったり、思いが深まったりした。 研究会会員だけでなく、さらに多くの方、特に通常学級の先生方に視聴していただく機会を検討したい。 【参加者の声】 「その時その時の気持ちは本物。いつか、点と点がつながると信じる」こんな共生社会を目指して、日々がんばろうという気持ちになりました。</p>	25	8	33
<p>幼年教育委員会 7月31日(火) 17:00~18:00 教育会館</p> 	<p>幼年期における体づくりに役立つ活動 講師：岡本 武己 先生 (信濃医療センター 作業療法士) ・委員会でも話題になっていた「姿勢の保持の難しさ」にかかわって講師をお願いした。保持の難しさの要因を探る理論的なお話から、更に具体的な遊びの紹介までしていただいた。 ・保育園から小学校低学年につながる支援のあり方を教えていただいた。</p>	<p>例年、保育園の先生方も多く参加されているので、保育園の先生方が出席しやすい時間帯の設定にしたが、一方で会員の参加が少なかった。 【参加者の声】 「“姿勢”は生活と関連している」という言葉や岡本先生のお話からクラスの子どもを思い出しながら聞くことができた。つい、なぜ姿勢が良くできないのだろうと誤ってしまっていたが、その背景を学ぶことができ、姿勢を保つために分かりやすく声かけをしたり、体を動かしたりしたいと思った。</p>	10	16	26
<p>技術・家庭科委員会 共催：技術・家庭科教育研究会 7月31日(火) 9:00~12:00 富士見中学校 技術室</p> 	<p>D I Y 2 x 4材を使用したベンチづくり</p>	<p>参加人数が少なかったため、参加者一人一人にマンツーマンでスタッフがつくることができたことが良かった。事前に配るチラシを早い時期に配るなど周知をしっかりとしていく必要がある。 【参加者の声】 木工作業は道具がないと大変なところ、職人さんのように色々な道具があり、使わせてもらい楽しく製作することができました。思っていた以上の出来栄でとても満足です。</p>	11	0	11
<p>諏訪総合・生活科教育研究会 8月1日(水) 9:00~14:00</p> 	<p>『ようこそ 千と千尋の世界へ』 富士見本郷地区の散策</p>	<p>実際にその地を歩いて体験したり、地域の歴史に詳しい方のお話を聞いたりすることができ、地域素材を考えるまたとない機会となった。 【参加者の声】 実際に足を運んでみたり体験したりしてみないとその魅力がわからないので、よい機会になりました。</p>	13	2	15

<p>富士見町立沢 稗の底地区及び立場川</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・立場川散策 ・稗の底地区研修，散策 <p>講師：三井清I門先生</p>	<p>稗の底は神秘的な場所で地域の先人の思いを感じながら散策できた。</p>			
<p>健康教育委員会 8月1日(水) 9:30~12:00 教育会館</p> 	<p>始めよう！がん教育 新学習指導要領をふまえた健康教育の授業づくりのコツとポイント</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校におけるがん教育についての講義 ・グループワーク 文部科学省「がん教育プログラム」を使い保健指導資料の作成 <p>講師：県教育委員会事務局 保健厚生課 鈴木亜希子指導主事</p>	<p>5月の定期総集会研修講座に参加できなかった会員を中心に企画した研修会にした。何から始めればいいのか迷う『がん教育』だが、鈴木先生からたくさんヒントをいただき「これなら自分もできそう」という参加者の感想があった。</p> <p>【参加者の声】 自分自身が改めてがんについて考える機会となり、いかに身近なものであるかということを考えさせられました。講話だけでなく具体的な指導について話し合う機会を作ってください、実践できる内容を考えることができ、たいへん勉強になりました。</p>	2 2	0	2 2
<p>諏訪道德教育学会 共催：道德委員会 8月1日(水) 13:30~ 諏訪教育会館</p> 	<p>子どもと共に歩む道德の学習</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道德の授業の検討会 ・講演会 <p>講師：丸山和夫先生 (長野県道德教育学会会長) 「子どもと共に歩む道德」 ~教科道德の困りごと お答えします！ 中学校実施も見据え~</p>	<p>前半は富士見中学校で行った授業研究会を行った。後半の講演会では、道德の時間の教科化についての具体的な内容(授業構想、評価、教科書の扱い)について聞くことができ、充実した講演内容だった。</p> <p>【参加者の声】 丸山和夫先生のご講演をお聞きして、道德の教科科への不安がなくなりました。今までの信州の道德をふまえながら新しい内容に対応していきたいと思います。</p>	2 0	1	2 1
<p>諏訪国語教育研究会 8月2日(木) 9:00~16:30 泉野小学校</p> 	<p>文学散歩 本年度より「小池ひろ子先生」に講師をお願いし「諏訪のでんせつ・むかし話」の舞台をめぐる。茅野市泉野大日陰に伝わる「働き地蔵」と「多留姫の滝の膳枕」</p> <p>講演会 (ワークショップ) 信州大学教育学部教授の藤森裕治先生による、ワークショップ中心の講演会</p>	<p>文学散歩は講師を新たにし、新しいスタートが切れた。</p> <p>講演会では藤森先生のお話ここ数年定着している。国の中枢にいて、最先端のことを教えてくださる藤森先生に来年度もお世話になりたい。</p> <p>【参加者の声】 新学習指導要領における国語科としての単元づくりを分かりやすく教えていただきました。作品を通してどんな表現を身につけてほしいかを視点に据えただけでも、文学作品がとても楽しく読めると思いました。</p>	1 0	0	1 0
<p>諏訪史談会 8月3日(金) 集合：教育会館前</p>	<p>夏季史蹟踏査 ~小牧・長久手の戦い古戦場 歴史探訪~ “天下人をねらう秀吉と家康が対決した戦いであるの</p>	<p>地元ボランティアガイドの皆さんが諏訪のことをしっかり勉強して話をしてくれた。教師としての授業づくりの基本にも通じるところがあり、その姿から学ぶことが多かった。</p>	8	1 1	1 9

	<p>に、あまり知られていないのはなぜか？”この疑問を、現地での見学と解説によって学んでいった。</p>	<p>公益性の高い研修であるので、今後も一般会員の皆様に喜んでいただける研修を企画していきたい。</p> <p>【参加者の声】 毎回、夏の史跡踏査を楽しみにしている。汗をかきながら自分の足で史跡を巡ることで、当時の人々の気持ちに思いをはせることができた。</p>			
<p>福祉教育委員会 8月3日(金) 13:30~15:30 いきいき元気館内</p> 	<p>講演「これからの学校と地域の連携を考える」 講師：新井 英治郎 先生 (信州大学准教授)</p> <p>・事例発表 ・社会福祉協議会から提案</p>	<p>諏訪市社会福祉協議会が市内の小中学校の職員を対象にしている「社会福祉普及校懇談会」を、諏訪社会福祉協議会と連携して諏訪郡内の全学校職員を対象とした研修会として実施することができ、大勢の方に参加していただくことができた。</p> <p>【参加者の声】 地域との連携を行うことで、学校職員の負担がかえって大きくなっている部分がある。地域や家庭を結んで運営するのが学校の役割になってしまうのではなく、市町村の役割として運営等ができるような体制がとれるとありがたいと思います。</p>	8	3 4	4 2
<p>諏訪子どもの本研究会 8月3日(木) 8:30~15:00 集合 玉川小学校</p> 	<p>原村・小淵沢を巡る</p> <p><見学場所></p> <ul style="list-style-type: none"> ・くんぺい童話館 東君平氏の絵本や原画を見る。 ・小さな絵本美術館 「やまわきゆりこひみつのひきだし展」で作者の世界に浸る。 	<p>研修だからこそできる、現場に行き本物に出会う機会を持つことができてよかった。</p> <p>司書の先生方の研修が重なったので、他の研修と重ならないように実施期日を決めていけると良い。</p> <p>【参加者の声】 作家の原画を見ることで、絵から伝わる奥の深さを感じ、絵本を見る観点が変わった。</p>	5	0	5
<p>情報教育委員会 8月4日(土) 10:00~11:30 諏訪教育会館</p> 	<p>情報モラル講演会 「正しく怖がるインターネット ~事例に学ぶ情報モラル~」 講師：小木曾 健 先生 (グリーンネットモラルエバンジェリスト)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットの仕組み ・画像投稿や書き込みに対し炎上事件が起こる仕組み ・炎上などネットに関わる事件が将来にわたって影響を及ぼす怖さ ・炎上をはじめ、トラブルを 	<p>昨年度に続き情報モラル研修を行ったが、昨年度のLINEほど認知度や興味関心は高くなかったのか申し込み人数は半分近くであった。非常に内容が濃く、分かりやすかっただけに、より多く参加者が集まるよう各校への呼びかけをもっとお願いするべきだった。</p> <p>【参加者の声】 ネットと現実世界を切り離して考えがちだが、「ネットへの投稿は家の玄関扉の外に張り紙をするのと同じ」という言葉で、ネットへのつきあい方を深く考えることができた。</p>	1 2	3	1 5

	起こさないための方法、起った場合の対処方法	使い方以前に、人として当たり前のモラルというところを、ネットを与える前に子どもたちと考えたい。			
島木赤彦研究会 8月4日(土) 14:00~20:00 教育会館	講演会・意見交換 「赤彦の信仰心」 講師：小口 明先生 (赤彦研究会本会名誉会長)	参加者が名だけだったが、膨大な資料を基に、赤彦の新たな視点に着目した有意義な講演を拝聴することができた。 実際に短歌を創作し、選者として活躍している方にも参加していただき、貴重な意見をいただいた。 【参加者の声】 「島木赤彦の歌にみる彼の信仰心」という38ページにもわたる資料に裏付けされた内容の濃いととも貴重な講演をお聞きすることができてよかった。	2	3	5
 8月26日(日) 13:00~ 赤彦記念館	島木赤彦研究大会 島木赤彦文学賞表彰式 講演会 「短歌に詠まれた山櫻」 ~万葉集・金槐和歌集・赤彦歌集~ 講師：杉本照世先生				
音楽委員会 8月6日(月) 13:00~16:00 諏訪教育会館 大会議室	楽しい音楽の授業 楽しい音楽の授業の授業の作り方 パート5「歌唱」 講師：唐澤史比古先生 (合唱指導者・作曲家・作詞家)	音楽の指導法に加え、音楽を通しての学級作りや人間関係作りなど、トータル的に教えていただいた。さらに学級担任の先生方、中学の先生方にもおすすめしたい。 【参加者の声】 歌う前に必要な感覚を養う場面から使える指導法を楽しく学ぶことができ、すぐにでも学級で試してみたいと思いました。合唱団でも学級でも「感覚を研ぎ澄まして音を発する・1つ1つの音を大切にすること」を指導していきたいです。	23	0	23
	・体験しながら実践に生かせる内容を楽しく的確に教えて頂いた。				
諏訪理科研究会 8月11日(土) 8:30~15:15 守屋山周辺	諏訪の自然観察会 ・守屋山周辺の動植物・気象について ・守屋山周辺の地形について ・守屋山周辺で見られる化石採集 講師：白鳥保美先生 (中洲小学校長) 諏訪理科研究会 自然研究部の先生方	本年度は、守屋山周辺にて新たな諏訪の自然にふれられてよかった。来年度は、入笠山もしくは東俣水系周辺の自然観察を計画したい。 郡外の先生が1名参加された。教育会HPの案内を見て応募されている。来年度も呼びかけやPRを丁寧にしていきたい。 【参加者の声】 ・守屋山周辺を自分の足で歩き、植物や気象などの自然に直に触れ、この出会いが感動を与えてくれた。 ・植物や地形などについて教えてもらい、これまで以上に守屋山周辺の自然について学ぶことができた。	15	4	19
 					

各委員会・研究会の先生方、今年度の研修の運営をありがとうございました。公益社団法人として、広く地域の方々にも開かれた講座を提供して下さったことに感謝申し上げます。お寄せいただいた、まとめの内容は紙面の関係上割愛させていただいた部分もあります。ご容赦ください。